

2025年3月26日

各位

株式会社 大垣共立銀行

東白川村およびバイウィルとの 「カーボンニュートラルに関する連携協定」の締結



大垣共立銀行（頭取 林 敬治）は本日、東白川村（村長 今井 俊郎）および株式会社バイウィル（代表取締役社長 下村 雄一郎）と「カーボンニュートラルに関する連携協定」を下記の通り締結しました。

本協定は、OKB大垣共立銀行と東白川村およびバイウィルがJ-クレジットをはじめとした各種環境価値に関する情報の共有化、CO₂削減事業の推進などを通じて相互の連携を強化し、地域におけるカーボンニュートラルおよびサーキュラーエコノミーの実現に寄与することを目的とするものです。

東白川村は、自然を大切にしながら循環型社会を形成し、大気・水・土壌などを適切に保全・管理するとともに、木曽川水系上流部に位置する自治体として環境保全に努め、環境負荷の少ない持続可能な社会を目指しています。河川環境の維持や温室効果ガス排出抑制による地球温暖化対策を推進し、快適な生活環境の保全に取り組むほか、公共施設における再生可能エネルギーの活用や太陽光発電施設の有効利用、さらには山林資源である薪の活用を進め、広義的なCO₂削減策を推進しています。

OKB大垣共立銀行は、“環境価値と経済価値の循環”を支援するバイウィルと連携し、東白川村内の環境貢献努力によって創出されるJ-クレジットの「地産地消」をサポートすることにより、東白川村のカーボンニュートラル達成への貢献を目指します。

記

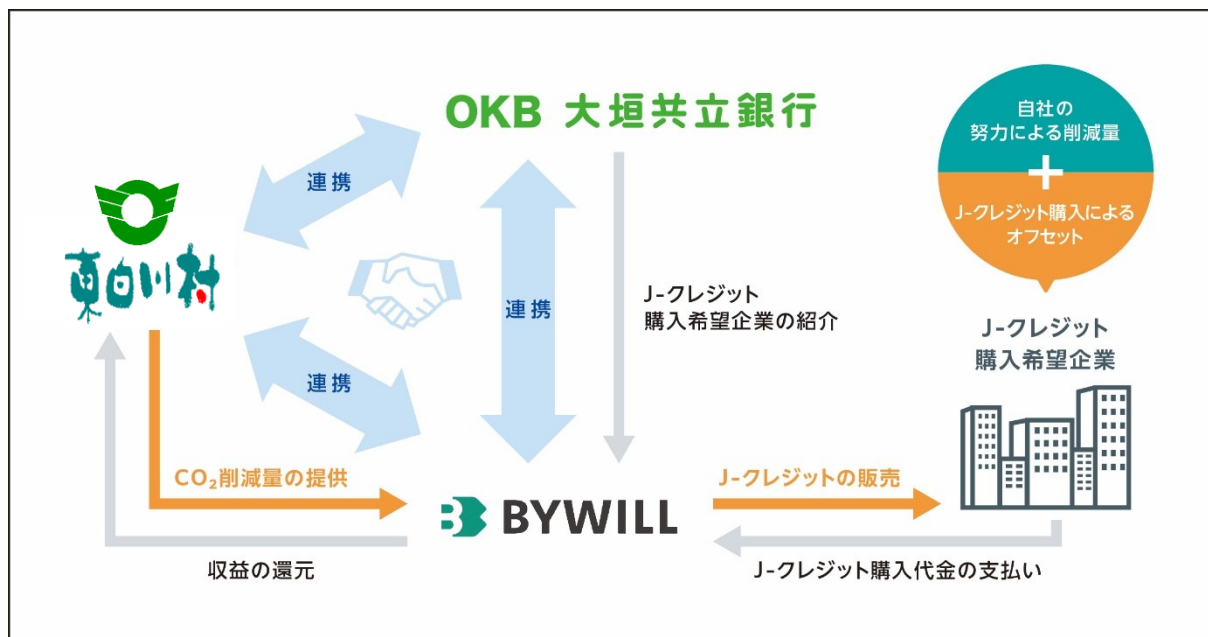
■連携協定の概要

名 称	カーボンニュートラルに関する連携協定
締 結 日	2025年3月26日（水）
締 結 者	OKB大垣共立銀行、東白川村、株式会社バイウィル
目 的	J-クレジットをはじめとした各種環境価値に関する情報の共有化、CO ₂ 削減事業の推進などを通じて相互の連携を強化し、地域におけるカーボンニュートラルおよびサーキュラーエコノミーの実現に寄与する
連携内容	1) 環境価値に関する情報・サービス・ノウハウなどの提供 2) 環境価値を活用した新たなビジネスモデルの創出 3) その他、本協定の目的に資すると認める事項

以 上



【連携協定内容のイメージ】



以上